

SecurityScorecard、「Global InfoSec Awards」4部門で受賞

[SecurityScorecard株式会社](#) 2024年05月22日 10:52

タグ: テクノロジー・IT 調査

Tweet [シェアする](#) [ブックマーク](#)

世界最大規模のセキュリティカンファレンス「RSA Conference 2024」にて

※本リリースは、米国時間2024年5月6日に米国SecurityScorecardより発表されたプレスリリース(<https://securityscorecard.com/company/press/securityscorecard-wins-multiple-global-infosec-awards-during-rsa-conference-2024/>)の邦訳です。

SecurityScorecard株式会社 (<https://securityscorecard.com/jp/>) (本社:米国、ニューヨーク州、CEO:アレクサンドル・ヤンポルスキー、以下SecurityScorecard、日本法人代表取締役社長 藤本 大) は、2024年5月6日から9日の間、米国サンフランシスコで開催された世界最大規模のセキュリティカンファレンス「RSA Conference 2024」において、米国の大手セキュリティ情報誌「Cyber Defense Magazine」が主催する「第12回Global Infosec Awards」にて4部門で受賞したことを発表しました。

SecurityScorecardが受賞した第12回Global Infosec Awards 4部門:

●Market Leader Cybersecurity Visioner

SecurityScorecardのCEO兼共同設立者アレクサンドル・ヤンポルスキー博士(<https://www.linkedin.com/in/ayampolskiy/>)

デジタルエコシステムにおけるサイバーセキュリティの信頼性と透明性の強化に対するヤンポルスキーのリーダーシップとコミットメントに対して表彰されました。過去、CISOの職責に携わってきた者として、ヤンポルスキーはサイバーセキュリティの測定における主観性を認識していました。今日、SecurityScorecardは1,200万以上の組織を評価し、Fortune 1000企業の70%を含む70,000の顧客にサイバーリスクにおける実用的なわかりやすい評価を提供しています。

●Publisher's Choice Security Ratings

サイバーセキュリティ評価のグローバルスタンダード (<https://securityscorecard.com/trust/>)

SecurityScorecardによる評価は、サイバーセキュリティに世界共通基準に基づく評価を提供します。SecurityScorecardのすべての組織に無料で、業界で最も透明性が高く、信頼できる確かなセキュリティ評価を提供するという10年にわたる取り組みが評価されました。どの組織でも、自社の評価を閲覧し、スコアの変化に影響を与えるデータを確認し、改善のためのガイダンスにアクセスすることができます。

●Cutting Edge Third-Party Cyber Risk Management

SecurityScorecard MAX Managed Service (<https://securityscorecard.com/pricing-package-s/max/>)

SecurityScorecard MAXは、サプライチェーンにおけるサイバーリスク管理に関するSecurityScorecardの10年の経験を基に開発されました。SecurityScorecard MAXは、サードパーティおよびフォースパーティーやフィフスパーティーなどサプライチェーン全体の重大な脆弱性を効率的に特定し、優先順位を付け、解決します。この革新的なソリューションにより、ベンダーの管理コストが大幅に削減されるため、企業はベンダーの監視を拡充し、規制に準拠することができます。

●Editor's Choice Threat Intelligence

世界最大のリスクと脅威に関するインテリジェンスデータセット(<https://securityscorecard.com/platform/threat-landscape/>)

SecurityScorecard独自の脅威インテリジェンスは、特定の組織、業界、地域をターゲットとする脅威に関する実用的なインサイトを提供します。SecurityScorecardは、世界中の何十万もの企業のセキュリティ担当者との連絡先を統合したデータベースを備えており、サプライチェーンにおけるサイバーセキュリティに関する重要な問題解決のための中心的なハブとなっています。

SecurityScorecardのCEO兼共同設立者であるアレクサンドル・ヤンポルスキー博士は、次のように述べています。

「信頼と透明性は、サプライチェーンの安全性を確保するための鍵となります。強固なサイバーセキュリティを維持する責任は、個々の企業にとどまりません。グローバルなエコシステム全体のサイバーセキュリティを強化するには、組織的な努力が求められます」

最も革新的で先進的なサイバーセキュリティソリューション

「Global Infosec Awards」は、サイバーリスクを管理し、複雑化するサイバー脅威を防御する先進的なアプローチを提供している組織やセキュリティソリューションを表彰するものです。この賞は、進行中のサイバー犯罪に直面している防衛側に優位性をもたらす企業や製品を評価しており、審査員は、CISSP、FMDHS、CEHの認定を受けたセキュリティの専門家であり、各企業に対する独自の審査に基づいて評価しています。

Cyber Defense Magazineの発行人であるGary S. Miliefsky氏は、次のように述べています。

「SecurityScorecardは、受賞において我々審査員が求める3つの重要な特徴を具現化していました。それは、

検索

人気の記事

[一覧を見る](#)

カテゴリ

🏠 ビジネス	>
🏛️ 公共・政治	>
🔧 テクノロジー・IT	>
🎮 エンターテインメント	>
🏡 ライフスタイル	>
🏆 スポーツ	>
💕 ビューティ	>
🏥 医療・科学	>

アクセスランキング

週間 月間

[一覧を見る](#)



リリース配信から効果測定まで
全ておまかせ! [詳しくはこちら](#)



は、個人情報の取扱い方針、異時対称性向けのソリューションコンプライアンス、ソフトウェア開発/保守/運用/運用に付不
え得る侵害に対して先を見据えた予想外の方法で開発している点です」

SecurityScorecardについて

Evolution Equity Partners、Silver Lake Partners、Sequoia Capital、GV、Riverwood Capitalなど、世界
トップクラスの投資家が出資するSecurityScorecardは、サイバーセキュリティの格付け、対応、回復力
におけるグローバルリーダーであり、1200万社以上の企業が継続的に格付けを受けています。
セキュリティとリスクの専門家であるアレクサンデル・ヤンボリスキー博士とサム・カッスーメによって
2013年に設立されたSecurityScorecardの特許取得済みセキュリティレーティングテクノロジーは、企業
のリスク管理、サードパーティリスク管理、取締役会報告、デューデリジェンス、サイバー保険の引き受
け、規制当局の監視のために25,000以上の組織で使用されています。
SecurityScorecardは、企業におけるサイバーセキュリティ・リスクの理解、改善を促進し、取締役会、
従業員、ベンダーに伝える方法を変革することで、世界をより安全にすることを目指します。SecuritySc
orecardは、Federal Risk and Authorization Management Program (FedRAMP) Readyの指定を受け、顧
客情報を保護するための同社の強固なセキュリティ基準を強調し、米国のCybersecurity & Infrastructure
Security Agency (CISA)によって無料のサイバートール ([https://www.cisa.gov/resources-tools/resour
ces/free-cybersecurity-services-and-tools](https://www.cisa.gov/resources-tools/resour
ces/free-cybersecurity-services-and-tools)) およびサービスとして登録されています。すべての組織
は、信頼性と透明性の高いInstant SecurityScorecardの評価を受ける普遍的な権利を有しています。ww
w.securityscorecard.com/jp/

日本法人社名： SecurityScorecard株式会社 (セキュリティスコアカード)
本社所在地： 東京都千代田区丸の内一丁目1番3号
代表取締役社長： 藤本 大

Cyber Defense Magazine (CDM) について

Cyber Defense Magazineは、企業や政府の情報セキュリティ専門家のためのサイバーセキュリティニュ
ースや情報を発信しています。倫理的で誠実かつ情熱的な情報セキュリティの専門家によって運営・発行
されています。ミッションは、最先端の知識、実話、情報技術業界における最高のアイデア、製品、サー
ビスに関する賞を共有することです。毎月電子雑誌をオンラインで無料配信しているほか、RSA Confer
ence限定の特別版も発行しています。CDMはCyber Defense Media Groupのメンバーです。また、<http://www.cyberdefensetv.com> および <https://www.cyberdefenseradio.com> では、多くの受賞企業のイ
ンタビューをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

【本件に関する連絡先】
SecurityScorecard
広報代理店 株式会社ブラップジャパン
担当: 八代(070-2161-7123)、牟田(090-4845-9689)、富安 (070-2161-6963)
Email: securityscorecard@prap.co.jp

📄 テクノロジー・IT 📄 調査 Tweet [シェアする 0](#) [BIブックマーク 0](#)

[資料PDFのダウンロード >](#) [画像ファイルのダウンロード >](#)

この企業の関連リリース

- SecurityScorecard最新調査：攻撃者はサードパーティの脆弱性を悪用してランサムウェア攻
撃のステルス性、スピード、インパクトを最大化
📅 2024年05月16日 ⌚ 10:00 📄 SecurityScorecard株式会社 📄 テクノロジー・IT
- SecurityScorecard、世界のサードパーティサイバーセキュリティ侵害に関するレポートを発
表 - 日本における全侵害の48%がサードパーティ由来の攻撃を起点に -
📅 2024年05月08日 ⌚ 10:11 📄 SecurityScorecard株式会社 📄 テクノロジー・IT
- SecurityScorecard、CISO向けにサイバー脅威の傾向を解説した「2024 S&P 500 サイバー脅
威レポート」を発表-S&P 500企業の21%が2023年に情報漏えいの被害に-
📅 2024年04月26日 ⌚ 10:25 📄 SecurityScorecard株式会社 📄 テクノロジー・IT
- SecurityScorecard、ダボス会議2024にて世界のサイバーリスクとGDPに関する最新の調査結
果を発表 - 日本はCyber Resilience Scorecardで評価「C」に -
📅 2024年02月13日 ⌚ 15:52 📄 SecurityScorecard株式会社 📄 テクノロジー・IT

[関連リリース一覧を見る >](#)

この企業の情報

組織名
SecurityScorecard株式会社

ホームページ
<https://securityscorecard.com/jp/>

代表者
藤本 大

資本金
100 万円

上場
非上場

所在地
〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目1番3号

連絡先
080-4119-2817

[ホーム](#)

[商品・サービス](#)

[イベント](#)

[キャンペーン](#)

[調査](#)

[企業・IR](#)

[配信までの流れ](#)

[会員ログイン](#)

[ビジネス](#)

[公共・政治](#)

[テクノロジー・IT](#)

[エンタメ](#)

[スポーツ](#)

[ライフスタイル](#)

[ビューティ](#)

[医療・科学](#)

[推奨編集](#)

[サイトマップ](#)

[お問い合わせ](#)

[個人情報保護に関する基本方針](#)

[運営会社](#)

2024 © PRAP Japan, Inc. All Rights Reserved.